

東京社保協ニュース

東京社会保険推進協議会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10
東京労働会館6F

tel03-5395-3165 fax03-3946-6823

東京社保協

検索

新年あけましておめでとうございます



年の初めや一日のスタートを、新しい気持ちで始めようとする知恵は、素晴らしいと思います。

人間が行うことは、あらゆることが変化します。地上には数々の帝国が生まれて権勢を誇りましたが、やがて滅んでゆきました。

英国の名宰相と言われたチャーチル氏は「物質的なものであっても、確固とした地位を獲得して、永遠に続く教えられたものであっても、変わらないものはほとんどなかった」と語っています。諦めなければ負けることはないということばを、信じていこうではありませんか。何よりもまず、自分自身の誇りのために、そして、信じてくれる人たちや仲間たちのために。

日本は今、いたるところに問題が山積みです。保育、子育て、教育、雇用、医療、介護、福祉などが次々と破壊されつつあります。私たちは金融資本主義に抵抗して、「インフォームドコ

ンセント」と「基本的人権」を、取り戻さなければなりません。

まず、国会で繰り返される強行採決は、言論の府の腐敗であり、止めさせましょう。選挙には民意を反映させる努力が必要です。公文書の廃棄を禁止して、国会は情報を全て公開し、十分な審議をしてから採決することを求めましょう。

重要な法案には国民投票が必要です。政治の目的は、企業の活動と利益を手段にして、国民を幸福にすることです。「経済」という言葉は、国を治めて人民を救う「経国済民」を意味します。済民とは基本的人権の実現、国民の幸福です。今年も楽しく頑張りましょう。



2018年 元旦
東京社会保険推進協議会
会長 須田 昭夫

巣鴨駅前定例宣伝・署名行動



12月14日、巣鴨駅前の定例「4の日」宣伝・署名、介護相談行動を、年金者組合、いのちのとりで裁判全国アクション、中央社保協、東京社保協などが参加して12時から約1時間行いました。

当日は、生活保護基準部会が開催され、保護基準

の切り下げ提案が議論されている中で、「保護基準切り下げは根拠がない」「委員の中からも反対意見が出されている中での強行は許されない」など、各団体からの訴えが行われ、これに応え次々と署名が寄せられ、社保56筆、生活保護40筆の署名が集まりました。

この行動には、全体で59人、東京社保協からは29人（内東京土建23人）が参加しました。

次回の宣伝行動は1月14日（日）の11時～13時の2時間、巣鴨地藏通り商店街入り口で実施する予定です。



各地域・団体の取り組み

年末座り込み行動



12月13日から15日までの3日間、日本高齢期運動連絡会と東京都老後保障推進協会の共催で、厚労省前・年末座り込み行動が行われました。

また、座り込み行動の開始前には、厚生労働大臣宛てに「高齢者に係る社会保障関連政策に対する要望書」を提出し、この要望に関する回答は1月19日の厚労省交渉で行われることになりました。

この行動には、9人の国会議員をはじめ多くの団体・個人が激励に駆けつけ、東京社保協も「4の日」宣伝行動後の14日に連帯と激励のあいさつを行いました。

15日の午前11時半から終結式を行い、3日間の行動にのべ101人が参加し、署名63筆、カンパ86,032円が寄せられたこと。そして、高齢者の暮らしは年々厳しさを増し、要求は切実となっており、安倍内閣の「高齢者いじめ」に対して怒りが大きく広がっているもとで、高齢期運動の輪をさらに広げていくことを確認して座り込み行動を終了しました。



の対応状況を「小平市出前講座」で説明を受け、東京都が小平市に示してきた保険税に対して、小平市が法定外繰入金を廃止すれば、4万円を超える引き上げとなることが明らかになりました。これを受け、「高すぎる保険税の引き下げ」と「一般会計からの法定外繰入金をなくさず、継続と増額」を求めて要望書を提出し、11月17日に要請を行いました。

小平市長は11月22日、小平市国保運営協議会に、現行の法定外繰入金、被保険者1人当たり40,200円を、向こう2年間繰り入れる国保税の改定案を諮問しました。

しかし、この諮問案では、所得割が+0.64%、均等割+1,600円の値上げとなり、現行の法定外繰入を行っても保険税の値上げとなることが明らかになりました。東京都の最終納付金額の提示がまだ示されていないので、最終確定ではありませんが、引き続き、「払える保険税」を求めて交渉を進めていきます。

(小平社保協ニュースより)

中野社保協

中野「なんでも相談会」実行委員会は、10月25日、11月22日に通算82・83回となる「なんでも相談会」を開催しました。この2回の相談会には、のべ18件の相談が寄せられました。



相談では、相続税がかかるのかという相談が2件寄せられ、その他にも相続相談があり、この間相続問題での相談が多く寄せられてきています。また、50代の男性が、36協定を結び1年間時間外労働をしてきたが、現在は協定が無い状態だと相談に。その他、医療相談が10件、成年後見制度や離婚などの相談がよせられました。

なお、継続審議になっていた、就学援助の「新入学学用品費」を入学の前年度支給について、12月の区文教委員会で全会一致で採択されました。

(実行委員会ニュースより)

小平社保協

小平社保協は10月26日に、小平市長に「質問と国保と子育て支援などの要望書」を提出しました。この要望は、国保財政の都道府県移行に向け小平市

介護・国保全国運動交流集会



12月20日、日本医療労働会館で中央社保協主催の2017「介護・国保全国運動交流集会」が開催され、15都府県・10団体から54人が参加し、介護や国保をめぐる情勢と各地域の運動と到達点などの交流を行いました。

交流集会は、住江代表委員のあいさつの後、日下部雅喜・中央社保協介護部会委員から「2018年介護保険改定の動向」、西村秀一・愛知社保協副議長から「国保都道府県単位化の現局面と今後の運動課題」の学習講演を受けて各団体・地域の運動交流を行いました。この交流では、東京からも「国保は相互扶助」と都の国保運営方針に明記し、このままでは1自治体を除き国保料が値上げになることや、豊島区の「選択的介護（混合介護）」の状況について報告しました。

交流を受けて山口事務局長が、新たな署名と学習の推進が重要。介護現場の実態と声を集め、労働組合の組織化を意識したたかいを進めよう。1月には国保料の確定値が出るので、国保料を上げるな、下げろの要求をかかげて、地域での共同を広げ頑張ろ

うと訴え、岩橋代表委員の閉会あいさつで終了しました。

北区社保協

区民要求実現北区連絡会と北区社保協の共催で、「安心して暮らせるまちを目指して」の対区懇談を34人が参加して12月22日に開催しました。



懇談では、要支援1・2を対象とする総合事業の区独自の生活支援員の実態については、「区では年4回研修を開催し、この間120人が受講しているが、そのうち事業所に就労しているのはわずか10人」との回答。国保料が毎年値上がりし、払いたくても払えない方が増加している。今後も値上げで滞納者が増加し、減免制度も機能しておらず、子どもの国保では「加入5155人中898人（17%）が短期証」という状況について質問。区からは、来年度は130%の値上げという試算が出ており、区としても激変緩和措置を検討していること。また、子どもの短期証については、払っているひととの公平を保つために短期証を発行していると回答しました。

（北区社保協ニュースより）



「社会保障」誌の購読を

「資料と解説」が豊富で、激動する情勢や社会保障制度がよくわかる！役に立つ！
学習や運動にぜひご購読を

- 定期購読（年6回）
3000円（送料別）
1部500円（送料別）
- 申込みは東京社保協へ
TEL03-5395-3165
FAX03-3946-6823
- *ホームページからも注文できます



2018年国会請願署名に取り組もう

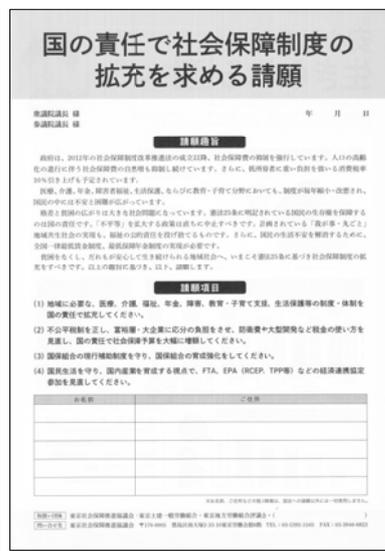
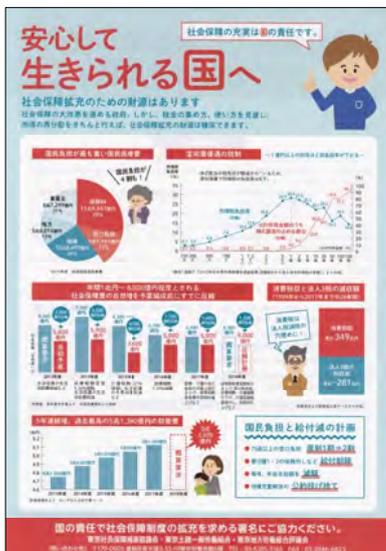
「国の責任で社会保障制度の拡充を求める」請願署名（25条署名）に、2018年1年間を通じた（2019年通常国会に提出分まで）通年署名として取り組みます。

国の責任で社会保障制度拡充、国民負担増ではなく、不公平税制を正すことで社会保障・社会福祉財源を確保することを求める署名になっています。

東京は、例年通り全国署名とは別に、東京土建、東京地評と連名で独自請願項目を加えた独自署名として、25条署名用紙と署名付ハガキチラシを作成して取り組みを行います。

「25条署名及び署名付ハガキチラシ」については、1月号の社保協ニュースと共に一定枚数を地域社保協及び団体に送付すると共に、「追加注文用紙」を送付します。

なお、追加注文については、地域社保協については「無料」で、団体については25条署名用紙は3.5円、ハガキチラシは3円で注文を受け付けます。（送料は東京社保協持ち）



< 25条署名・見本 >



< 署名付ハガキチラシ・見本 >

第2回 滞納・差押全国ホットライン

日時 2018年1月27日(土)
10:00~18:00

会場 東京労働会館5階会議室

電話 フリーダイヤル
0120-110-458

全国クレサラ対策協議会
全国クレサラ被害者連絡協議会
中央社保協・東京社保協

東京社保協第48回総会

日時 3月25日(日)10:00~

会場 けんせつプラザ東京

「4の日」定例宣伝行動

- 1月14日(日)11時~13時
巣鴨地蔵通り入口
- 2月14日(水)12時~13時
巣鴨駅前

主催:東京社保協・中央社保協